

MATIM 6th contact

LOOP HOLE

Nengraphy 「念写」 Toshiyuki Kimura

この度、ループホールでは、木村俊幸の個展を開催いたします。今回で6回目の展示開催となる木村のプロジェクト「MATIM (メイティム) シリーズ」※1は、2009年より一度会場をガレリア・デ・ムエルテに移しながらも、2011年を除き毎年開催されました。このプロジェクトは、美術家である一方、VFX 技術を活かした多くの仕事を手がけ、マスメディアに精通した木村ならではの試みといえます。「MATIM」とは、英語の mate を語源とする木村の造語であり、それは、ある種の繋がりを意味し、いつのまにか人、社会、世界を浸食していく組織、活動、思想、運動、宇宙のような、実態の定かではない存在だと木村は語ります。

展示空間で鑑賞者が目にするものは、それぞれが個々では完結しない断片、象徴、欠片です。意味は、宙吊りにされたまま鑑賞者の網膜に焼き付けられ、記憶のひだを捲りはじめます。そしてそれらは、意図しないままに繋がり、抽象的なテキストを語りかけてきます。また、この空間で顕著なもう一つの要素がそれぞれのオブジェクトの持つテクスチャです。マットペインター※2として活動する木村のこだわりは、ある種の皮膚感覚を観る者に呼び起こし、いつかどこかで触れたような、鑑賞者には無いはずの記憶を捏造するかもしれません。

「念写」をはじめとする「超能力」の存在は、証明実験時のある錯誤の重なりから擁護されてきたという説があります。このことは、念じ(思考)することと実験(制作)することの繰り返しの中、悪びれることなく錯誤を許容し、そこから新たな可能性を開く表現そのものにとっても良く似て、同時に作家自身の内省をも窺わせます。断片は、錯誤をきっかけに繋がり、交錯し、重なり合い、ものがたりを運び、混沌とした宇宙を描き出していきます。(文責: 林 澄子)

※1. MATIM シリーズ: 「Matim 1st contact」2010年 LOOPHOLE、「MATIM 2nd Contact」2012年 LOOPHOLE、「MATIM _front line」2013年 Galeria de Muerte 東京、「MATIM _寄港」2014年 LOOPHOLE、「MATIM 5TH CONTACT _ 反転の星」2014年 LOOPHOLE この他、映像配信「MATIM TV」や twitter 配信「MATIM RADIO」、書籍の刊行など、プロジェクトは多岐に渡り継続中。

※2. マットペインター: マットペインティング(動画における合成時の描画技法)の技術者。

作家略歴

1969年東京都生まれ、日大芸術学部油画科版画専攻、中退

現代美術家としての活動の傍ら、VFX studio LOOPHOLE を主催、拠点とし、フリーランスのマットペインターとして多くの映画、PV などの VFX 製作に携わる。その一方で LOOPHOLE のスペースを活用し、若手作家の活動も支援している。2013年には、20名の現代美術家が集い『最近の抽象』をテーマにした展覧会『ダイテュウショー』を府中市美術館企画室と共同企画し、自身も出品作家として参加した。

個展 (2001年以降 / MATIM シリーズ以外)

2011 「Family Planning 2 (Memories of Love)」LOOPHOLE

2008 「菊島奈美 心のシャッター」LOOPHOLE 「Family Planning」LOOPHOLE

2006 「Charactica 現代奇聞録 怪異物語」LOOPHOLE

2005 「Maternity Blues」LOOPHOLE 「Full Contacties」LOOP HOLE

2001 「階沢蒼一の自画像」アートスペース青山、東京

グループ展 (2001年以降 / 一部抜粋)

2014 「きたかぜとたいよう」TURNAROUND、宮城

2013 「DAI CYU SHOW 最近の抽象」府中市美術館市民ギャラリー / LOOPHOLE

2012 「Nuclear Summer」galeria de muerte、東京 「CHOLATS DES FUCHU」LOOPHOLE

2011 「NEW TOKYO CONTEMPORARIES」Kyobashi 2 Chome Area / VILLA TOKYO、東京

「G-TOKYO × NEW TOKYO CONTEMPORARIES」Roppongi Hills Cafe、東京

2010 「Lucky Fortune」ZENSHI Gallery、東京

2008 「CHOCOLATS DES FUCHU」LOOPHOLE

2002 「岡本太郎大賞展」岡本太郎美術館、東京

木村 俊幸 「MATIM 6th Contact : Nengraphy 「念写」

2015年 5月21日(木) - 6月28日(日) 【開廊日: 木曜日 - 土曜日*】 / 【開廊時間: 14:00-18:00 (初日は16:00 オープン)】

※日曜日に作家在廊の可能性があります。詳細は facebook にてお知らせいたします。

オープニングレセプション: 5月21日(木) 18:00 - 21:00

LOOP HOLE

東京都府中市宮西町 1-15-13

<http://studioloophole.com/>

【お問い合わせ】 tel. / fax. 042 401 1633 email. loop@loophole.jp